



—東地中海地域ニュース—

ヨルダン：ヨルダン国王とイスラエル首相との会談 (28日付ヨルダン・タイムズ紙)

28日付ヨルダン・タイムズ紙によれば、イスラエルのネタニヤフ首相が27日、急遽アンマンを訪問し、アブドゥラー国王と会談した。

1. 王宮府の声明によれば、27日、アブドゥラー国王はネタニヤフ首相と、イスラエル・パレスチナ間の紛争を終了させるための努力の方途について会談した。議論は、地域全体の安全と安定を確保する形での二国家解決に向けて進展が得られるような努力の方途に及んだ。
2. アブドゥラー国王とネタニヤフ首相は、和平推進のための努力および国際的な諸決議とイスラエルに隣接する形で平和裡に安全が確保されるパレスチナの地にパレスチナ国家を創設するために、イスラエルとパレスチナ両者による真摯かつ不可欠な直接交渉再開に向けての適切な条件を模索する方途に関し、議論した。
3. アブドゥラー国王は、すべての当事者の諸権利を保証する包括的な和平のみが、この地域に安全と安定を確保する唯一の方策かつ目標であり、全ての関係者によるさらなる努力が必要である、二国家解決に向けた機会に脅威を与えるような一方的な行為は停止されるべきであると強調した。
4. アブドゥラー国王は、和平達成のためにはいかなる機会をも捉える必要性があり、これは全ての当事者にとっての戦略的利益であると同時に、中東での和平が世界の平和と安定の中核であることを認識している国際社会からの要請でもあると強調した。